39 01 04 01 08 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成26年08月01日(金)

事務事業	公害防止対策事業	担当課	環境課	担当係	環境保全係	管理番号	3908
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト							
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 大項目	000001 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり<環境>	根拠法令個別計画等	深谷市ダイオキシン類の排出を抑制する条例 深谷市土砂等のたい積の規制に関する条例				
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 中項目	000002 生活環境の保全と配慮						
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 小項目	000002 環境対策の推進						

事業概要	本事業は、一般環境中及び事業所から排出されるダイオキシン類の濃度測定、調査、指導に加え、土砂等のたい積に係る許可事務を行うものである。
目的 ※何のために	大気、河川水の現状把握と経年変化把握及び大気基準適用施設の状態確認と監視により市民の不安解消を図るため。また、土砂のたい積を規制し市民の安全を確保するため。
対象 ※誰・何を対象に	公園等１０ヶ所（大気）、河川５ヶ所（河川水）、対象事業所４ヶ所（大気基準適用施設）、土砂のたい積を行う者
手段 ※どのように	ダイオキシン関係は、業務委託により測定、調査を実施する。 土砂関係は、条例に基づく許可（土砂のたい積の許可）
成果 ※何を求めるか	大気、河川水、及び大気基準適用施設から排出されるダイオキシン類の数値を把握する。また、無秩序な土砂のたい積を防止する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	08	公害対策費	公害防止対策事業	7,253,400
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 大気中のダイオキシン類濃度測定
- 河川水中等のダイオキシン類濃度測定
- 大気基準適用事業所のダイオキシン類濃度測定
- 土砂等のたい積に係る許可事務
- 廃棄物処理計画書に係る意見対応
- 開発許可等に係る意見対応
-
-
-
-
-
-

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	12,623,000	8,993,000	7,949,000	7,939,000	7,939,000	7,939,000
事業費	決算額	8,204,530	7,561,900	7,253,400	0	0	0
事業費 財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	他特定財源	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	一般財源	8,204,530	7,561,900	7,253,400	7,939,000	7,939,000	7,939,000
人件費	従事職員数(人)	0.55	0.60	0.95	0.82	0.82	0.82
人件費	人件費相当試算 ※１	4,229,500	4,581,000	7,018,600	6,431,260	6,431,260	6,431,260
人件費		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		12,434,030	12,142,900	14,272,000	14,370,260	14,370,260	14,370,260

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標なし
■	活動指標１	大気中ダイオキシン類調査地点数	目標値	地点	10.00	10.00	10.00	9.00	9.00	9.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		例年業務として予定している地点数（平成２６年度から近隣焼却炉の廃止により９地点）							
		当年度に調査した地点数									
■	成果指標１	大気中ダイオキシン類調査検体数	目標値	検体	44.00	44.00	44.00	40.00	40.00	40.00	□
			実績値		44.00	44.00	44.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		１地点において年４回（３ヶ月毎）調査（内１地点は２重測定）							
		当年度に調査した検体数									
■	効率指標１	環境基準超過地点数（工業専用地域を除く）	目標値	地点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		環境基準適用地域で基準を満たすことが望ましい							
		環境基準を超過した地点数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動（意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 目標どおりの地点数で調査できている。
成果（意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 目標どおりの検体数を調査している。
効率性（効率的に事務を行っているか）	A	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 全ての調査地点で環境基準値を満たしている。

評価者	環境保全係長　井上　郷道

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度改善・改革案	
達成状況及びその効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公害防止対策事業	担当課	環境課	担当係	環境保全係	管理番号	3908

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

市内の環境状況を把握するために、現状のまま継続するものとする。

評価者	環境課長　田中　高義

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

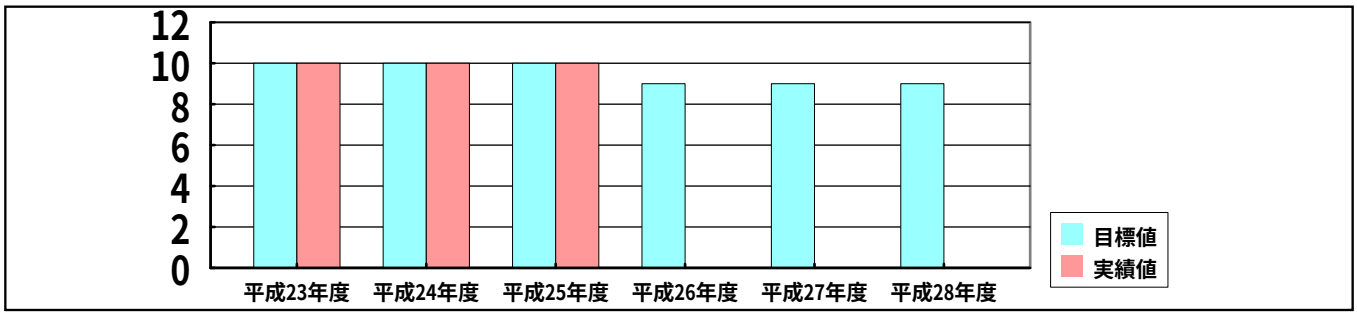
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

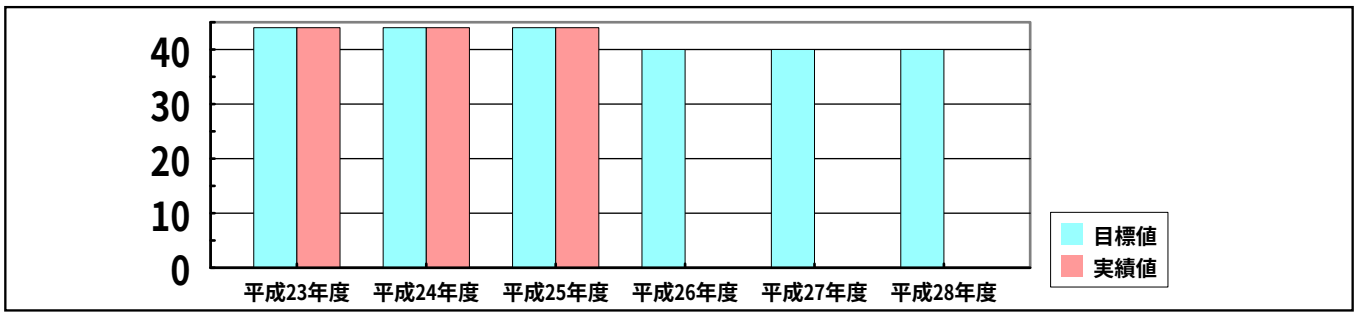
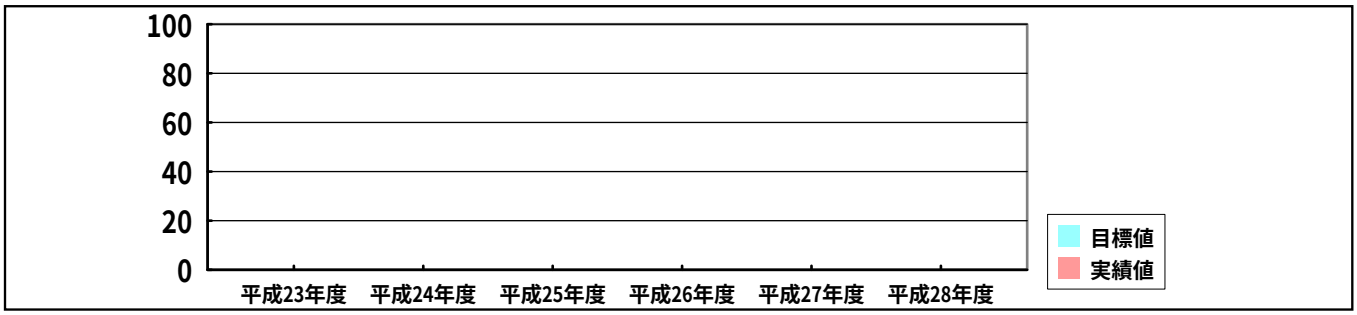
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	大気中ダイオキシン類調査地点数



区分	成果指標１	指標名	大気中ダイオキシン類調査検体数



区分	効率指標１	指標名	環境基準超過地点数（工業専用地域を除く）